

# 好生館 だより

K O S E I K A N  
D A Y O R I

2019.10

Vol.

44



地方独立行政法人  
佐賀県医療センター 好生館

SAGA-KEN MEDICAL CENTRE KOSEIKAN  
SINCE 1834

〒840-8571 佐賀市嘉瀬町大字中原400番地  
TEL.0952-24-2171(代表) FAX.0952-29-9390  
<http://www.koseikan.jp/>



写真: 第4回 好生館ふれあい夏祭り  
(7月27日、来場者1,400名超)

## CONTENTS

[メッセージ]  
理事長あいさつ／館長あいさつ……………1

[好生館ニュース]  
外国人患者受入医療機関認証制度／清和中学生の体験学習 他 ……2

[診療科の紹介]  
総合内科／肝胆脾外科……………3  
整形外科／皮膚科 ……………4  
看護部だより ……………5

緩和ケアセンターの紹介／中央診療部の紹介／栄養管理部だより ……6  
登録医療機関のご紹介(平林胃腸科外科・おおくま産婦人科・小野病院) ……7  
患者・家族総合支援部だより ……………8  
お仕事の話／薬剤部だより／事務部だより……………9  
新任医師の紹介／ライフサイエンス研究所だより／  
総合看護学院学生募集……………10  
外来医師一覧表 ……………11

# Message

—メッセージ—



理事長 桐野 高明

## 理事長あいさつ

### 医療とAI

2016年3月AI囲碁プログラムAlphaGoが、世界最強の囲碁棋士の一人、韓国のイ・セドル九段に五番勝負を挑みました。結果はAIの4勝1敗。当時はAIが人間のチャンピオンを凌駕するとは一般に信じられてはいませんでしたから、この結果は衝撃的でした。しかし、AIの実力はすでに着々と強化されていたものと思われます。この影響は医学にも大きなインパクトを及ぼします。AIは人間には取り扱うことのできない極大量のデータを扱い、一度覚えたことは忘れず、24時間働き続けて疲れることもありません。特に複雑なパターンの認識においては、人間の能力をはるかに越える力をもっている

ようです。この能力は、例えばCT、MRIなどの画像や病理標本、内視鏡画像などの診断に威力を発揮することでしょう。また、難しい症状を呈する症例の鑑別診断にも驚くべき能力を示すと言われています。このような高度な能力の信頼性の高いAI診断機器の開発には膨大な資金が必要ですから、そう簡単に実用レベルのものができるとは思えません。20-30年後の医療の現場には、そのような診断アダプターを利用する医師や看護師の姿が、ごく日常的なものになるでしょう。それが果たして単純によいものなのか。それをあくまでも人間が評価できる仕組みが必要です。我々医療関係者にも、AIを冷静に評価できる「AIリテラシー」が、今後必要とされるようになるでしょう。

## 館長あいさつ

### 災害対策、診療機能強化の推進

「令和元年」は猛烈な酷暑となり、巷では川崎通り魔大量殺傷事件、京都アニメーション放火事件、あおり運転暴行事件など、理不尽で凶悪な暴力事件が続きました。我々病院も、暴力に巻き込まれることのないよう、危機管理体制の強化が急務です。

8月には自然災害が少ない佐賀県が、50年に一度と言われる記録的豪雨に見舞われました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。当館では出勤困難者多数の中、出勤した現場職員の迅速かつ的確な判断、対応により無事に乗り切れました。しかし災害対策としての課題も判明し、災害対策拠点病院としての自覚を深めるとともに、対策マニュアルの実践的な見直し、訓練の強化の必要性が実感されました。

一方、病院機能は充実し、本年2月に受審した日本医療機能評価機構による病院機能評価更新が認定され、急速増加中の外国人対応のために、外国人患者受入れ医療機関認証制度(JMIP)の認定も取得しました。今後もさらに診療機能を強化し、皆様に信頼される病院を目指してまいります。



館長 佐藤 清治

## 外国人患者受入医療機関認証制度 (JMIP)を取得しました

副事務部長 小野 潔

県が策定した中期目標及び好生館の中期計画に基づき、「外国人患者に対応できる医療の提供」の一環として、外国人患者受入医療機関の認証を取得しました。

令和元年7月現在、認証取得病院は、全国で65病院、九州では7病院であり、佐賀県では好生館が初めての取得です。

今後、更なる受入体制の整備に努め、外国人患者さんが安心して受診できる病院を目指します。



## 佐賀清和中学生の職場体験学習が行われました

教育センター  
センター長 藤田 尚宏

佐賀清和中学校からの要請を受け、教育センターが窓口となり「職場体験学習」の受け入れを8月26日と27日に行いました。

各病棟や外来の看護部門、救命救急センター、集中治療部、手術室、MEセンター、検査部、放射線部、栄養管理部、リハビリテーションセンター、緩和ケア病棟などを見学し、研修棟や薬剤部ではシミュレーション実習を体験していただきました。

教育センターでは、好生館の歴史について簡単なレクチャーを行ったうえで、病院前救急診療の要であるドクターカーやドクターヘリの動画を観てもらい、救急医療について理解を深めてもらいました。

また、心肺蘇生ガイドライン2015に準拠した Family&Friends コースを受講してもらい、正式なプロバイダーカードを受け取ってもらいました。おかげさまで、中身の濃い、充実した体験学習になったようです。



## “ブラック・ジャックセミナー”今年も開催しました

消化器外科 池田 貯

今年も中高生を対象とした外科医体験プログラム『ブラック・ジャックセミナー』を開催しました。様々な外科手術手技の模擬体験と手術室・ヘリポート見学をパッケージングしたセミナーです。

セミナーに先立ち日本近代医学制度創設の功労者である相良知安の末裔である相良隆弘様より、佐賀県の医学史の講義を賜り、好生館の歴史の重さを改めて感じながらセミナーを開始しました。

セミナー修了後の参加者アンケートでは、命の尊さとそれを自らの手で救う外科の醍醐味を各人が感じてくれたようでした。参加してくれた中高生の熱心な眼差しと純粋な心は、それを日々の忙しい診療の中で忘れかけていた僕らにもとても刺激的でありました。

参加者の中から一人でも多くの外科医が誕生し、歴史ある好生館で佐賀の医療を担ってくれる日が来るのを楽しみにしています。



## 特別企画セミナーを開催しました

理事室 東 裕子

9月30日(月)、当館多目的ホールにおいて特別企画セミナーを開催しました。

講師に、国立国際医療研究センター研究所 ゲノム医科学プロジェクト長 溝上雅史先生をお迎えし、『なぜ佐賀に肝がんが多いのか?そして、その対策は?』をテーマに佐賀県で肝がんが多発した要因などについてご講演をいただきました。

佐賀県は、肝がんでの死亡率が高いことから、大きな関心が寄せられたセミナーとなりました。



## 看護師の特定行為研修を開始しました

副館長 (特定行為研修責任者) 内藤 光三

9月2日より看護師の特定行為研修を開始しました。特定行為とは、厚生労働省が指定した機関に

おいて研修を修了した看護師が、手順書に従って行う診療行為のことで21区分38行為あります。当館は研修指定機関となり、3区分7行為の特定行為研修が可能となりました。特定行為研修を修了した看護師が増えると、患者さんが適切な治療をタイムリーに受けることができるようになり、より良いチーム医療と診療の質向上に繋がります。



写真：特定行為研修の受講生と病院関係者(管理者、指導者)

総合内科

グレードアップを実感する日々

総合内科部長 松石 英城



の探究に努めています。

患者さんご家族に、また地域の医療機関や専門診療科の先生方に還元できるよう日々積み上げていくことを目指しています。

令和元年度から医師の陣容が整い、診療のグレードアップを実感しています。守備範囲も拡大し、紹介外来患者の増加、入院患者の増加に繋がっています。

地域医療機関からのゲートウェイ(紹介窓口)としての役割は増す一方です。受診科が未決定、帰属科が不明、複数合併症を有し主領域を絞れない、総合的観点からの診療が必要、等の患者さんの診療を担当しています。

地域医療機関への逆紹介や併診を一層推進すること、紹介数に倍する逆紹介数を重ねることが目標です。同様に専門各科との連携・協働に力を注いでいます。

実践診療の中にある、臨床推論、複数の合併症を有する患者でのキープロブレム抽出、優先順位を判断し治療に結びつけるプロセス



肝胆膵外科

肝胆膵外科は安全第一に進めたい

肝胆膵外科が扱う悪性疾患には、肝臓癌、胆道癌(胆管癌・胆嚢癌・十二指腸乳頭部癌)、膵臓癌などがあり、消化器癌の中でも高難度手術が多いのが特徴です。開設以来、この5年半で良性疾患を含めた肝胆膵疾患手術を1400例近く行っており、そのうち肝胆膵癌の高難度手術(肝葉切除や膵頭十二指腸切除等)を約260例施行いたしました。一方、より低侵襲である腹腔鏡下肝切除・膵切除なども積極的に取り入れており、2016年より新たに保険収載された腹腔鏡下高難度肝切除(葉切除や区域切除など)の認定施設(症例登録制となっています)にも認められ、九州でもトップクラスの腹腔鏡下高難度肝切除数をこなしています。



肝胆膵外科主任部長 北原 賢二



佐賀県の肝胆膵外科の最後の砦として、手術適応を十分考慮しつつ、他の館内スタッフとの協力体制(手術前後の合併症対策や肝胆膵癌の集学的治療は不可欠です)を基盤とした用意周到の上で、安全第一に毅然と立ち向かっていきます。

## 整形外科

## スタッフが変わりました

副館長・整形外科部長 前 隆男



ツ南部のBerufsgenossen Schaftliche Unfallklinik Tubingenへ毎年数週間の短期留学を行い、ドイツの整形外科の現状を経験し、新たなるスキルの習得を行っています。外傷から脊椎、骨粗鬆症まで幅広く対応しますので、ご紹介の程よろしくお祈いします。

4月に九州大学より脊椎外科指導医の林田医師が赴任しました。馬場医師との2人体制で脊椎手術に取り組んでいます。その他、スタッフとしては前医師、塚本医師、小宮医師、岡医師に加えて松下医師が加わり、ローテーションの九州大学や、福岡大学からの派遣医師を含めた総勢10名で交通事故や外傷による脊椎外傷や骨折治療に対して迅速で安全な治療を行い後遺障害の軽減を図っています。

また、人工股関節では前が脱臼しない前外側進入の手術手技を取り入れ、小宮医師の人工膝関節手術ともに積極的に治療を行っています。

一方、外来では超高齢化社会における脆弱性骨折に対する手術のみならず、二次骨折予防にも取り組み、近々骨粗鬆症専門外来を立ち上げる予定です。さらに教育面としてドイ



## 皮膚科

## 10月24日より予約外来を再開しました

平成28年まで2人体制であったため、外来、入院の皮膚科診療を行っていましたが、平成29年4月から診療体制の変更を行い1人体制となっております。現在、診療は館内のコンサルテーション業務を中心としたものに戻っております。

令和元年も1人体制となったため、他科からのコンサルトを中心に、薬疹、湿疹、皮膚感染症、抗癌剤の投与による副作用症状の改善治療などが主な業務です。悪性腫瘍などは生検等で診断をつけたあとに、佐賀大学や国立佐賀病院に紹介をしております。

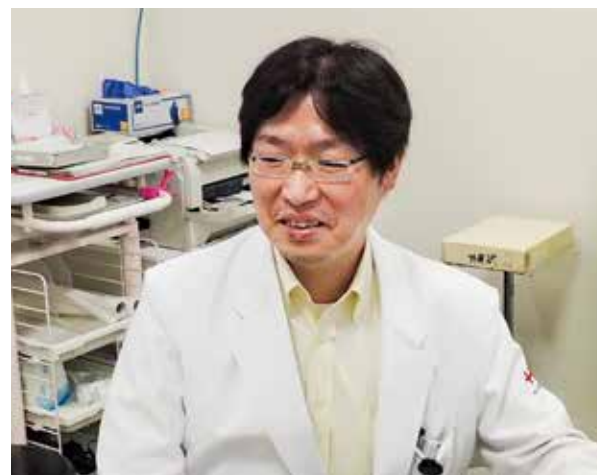
今回、地域からの御要望があった為、外来の再開を



可能な範囲で行っ

て行くことになりました。ご迷惑をおかけするかもしれませんが、週1日(木曜日 午前中)からの開始でよろしくお祈い致します。

皮膚科 大津 正和



## 令和元年度 認定看護管理者・認定看護師3名誕生

全国には、日本看護協会の認定審査に合格した認定看護管理者4,142名(県内23名)、認定看護師21分野20,959名(県内136名)が登録されています。今年度、好生館では新たに認定看護管理者1名、認定看護師2名が誕生し、認定看護管理者、専門看護師、日本精神科看護協会認定の看護師を含めると総勢22名となりました。地域の医療機関でお困りのことがありましたら、是非ご相談ください。



認定看護  
管理者

### 松本尚子副看護部長

認定看護管理者には、病院などの管理者として、患者・家族や地域住民に対して質の高いサービスが提供できるように、組織を改革・発展させる役割があります。患者・家族・職員が安心でき心地良いと感じる組織づくりを目指していきます。



認知症  
看護

### 北島佳奈看護師

認知症患者や高齢者は、体調不良や緊急入院、手術に伴う身体や環境の急激な変化により、混乱を生じやすい状態にあります。患者の持てる力を引き出し、安心した生活が送れるように、患者さん、家族だけでなく、スタッフへの支援を行っていききたいと思います。



緩和  
ケア

### 中原正稔看護師

緩和ケア病棟では、患者さんとその家族一人ひとりの生き方や価値観を尊重し、チーム全体で様々な苦痛が軽減できるような看護を実践しています。院内すべてでこの緩和ケアが実践できるような活動をしていきたいと思っています。

## 長期ボランティアの 平さんご夫婦への感謝状贈呈



好生館には、約40名のボランティアが在籍しています。今回毎週金曜日に「病棟巡回図書」を担当されていた平俊雄・平和子さんご夫婦が、8月末で(ボランティアとしての)活動を終了されたため感謝状を贈呈いたしました。平俊雄さんは平成16年から合計609回(1,406時間)、平和子さんは平成18年から136回(256時間)という長期間の活動をして頂きました。

お二人に感謝いたします。



## 治療と療養を支える緩和ケア



緩和ケアセンター部長  
小杉 寿文

10年ほど前までの緩和ケアは、いわゆる終末期医療を意味していることが多く見受けられました。現在の緩和ケアとは、病気によって苦しんでいる患者さんと家族の苦しみを和らげ、生活の質を向上させようという広い意味に変わって参りました。身体の苦しい症状、心の苦しい症状を和らげる＝緩和する、緩和ケアとご理解ください。医療用麻薬も含めて痛み止めを正しく使用すれば、日常生活・療養生活を安全で、快適かつ円滑に過ご

すことができます。痛みを我慢すると免疫機能を低下させる可能性があり、逆に痛みを取ると免疫機能も活性化されるといわれています。



## 安全かつ適正な輸血医療の推進



輸血部 部長  
飯野 忠史

好生館では、月に平均約400単位の赤血球輸血が行われています。輸血の時に最も注意しなければならないのは、異なった血液型の製剤を輸血する血液型不適合輸血で、絶対にあってはならないことです。また献血で頂いた貴重な血液製剤を廃棄することなく適正に使用することも重要です。そこで、輸血部では、血液型判定、交差適合試験などの検査を行うとともに、血液製剤の一元管理、適正使用の推進、輸血副作用に対する対

応、輸血関連の業務全般を管理、運営し、輸血を行う各診療科と連携して、安全かつ適正な輸血医療を推進しています。

## 栄養管理部 だより

### 醤油のはなし



栄養管理部  
主任栄養士  
森 千恵子

昔から日本では10月と言えば収穫した農作物の貯蔵・加工を行う時期です。いい香りが食欲を増す醤油も、以前はこの時期に収穫したての新しい大豆を原料として、新しいもろみを仕込んでいたそうです。

醤油のルーツについては諸説ありますが、室町時代には「醤油」という言葉が誕生し、現在の醤油に近いものが造られるようになったとのこと。今では代表的な「濃口」をはじめ、大きく5種類に分けられます。

色、味、香りが様々な醤油。さて、「濃口醤油」と「淡口

(うすくち)醤油」、塩分が多いのはどちらでしょう? 正解は「淡口醤油」。濃口醤油の塩分は大さじ1杯あたり2.6g(約16%)に対し、淡口醤油は2.9g(約18%)です。高濃度の食塩で発酵・熟成が抑えられ、また、醸造期間を短くすることで色が薄くなります。味が「うす口」というわけではないのでご注意ください。



い りょう ほう じん ひらばやし い ちよう か げ か  
**医療法人 平林胃腸科外科**



■〒840-0031  
 佐賀県佐賀市下田町 2-23  
 ■TEL 0952-22-5390  
 ■診療科：胃腸内科、外科、内科  
 ■開業：平成5年10月  
 ■院長：平林 雅彦



**【アピールポイント】**

胃や大腸の内視鏡検査など消化器の検査に力を入れています。また高血圧、高脂血症、糖尿病など生活習慣病のかかりつけ医として地域医療に貢献したいと思っています。

**【モットー】**

患者さんと意思疎通を良くし、満足して頂ける医療を目指しています。

**【趣味、休日の過ごし方】**

読書、油絵、キャンプ、下手なゴルフ、釣りなど趣味は多いのですがなかなかものになりません。

**【医師を目指した理由】**

外科医に憧れて医師になりました。

**【院長先生から一言】**

66歳になりやや疲れ気味ですが好生館や開業医の先生たちの助けを借りてもうしばらく頑張りたいと思います。よろしくお願ひ致します。



い りょう ほう じん さん ふ じん か  
**医療法人 おおくま産婦人科**



■〒849-0921  
 佐賀県佐賀市高木瀬西 2丁目 10-5  
 ■TEL 0952-31-6117  
 ■診療科：産科 婦人科 不妊症治療  
 ■開業：昭和55年2月1日  
 ■院長：大隈 良謙



**【アピールポイント】**

不妊症治療に力を入れており、佐賀県の指定病院となっています。体外受精（IVF）、顕微受精（ICSI）、胚移植といった「高度生殖医療（ART）」を行っています。婦人科、産科、不妊症治療、全てが一体となっているのが病院の特徴です。

**【モットー】**

“女性に優しい病院”を目指しています。

**【趣味、休日の過ごし方】**

YouTube鑑賞

**【医師を目指した理由】**

父の意志を継ぎ、医師となりました。そして、不妊治療により、赤ちゃんが生まれてくることに携われることに生き甲斐を感じています。

**【院長先生から一言】**

卵から赤ちゃんまで優しくケアしています。



お の びょういん  
**小野病院**



■〒840-0008  
 佐賀県佐賀市巨勢町牛島 244-7  
 ■TEL 0952-24-3371  
 ■診療科：脳神経外科、整形外科、リハビリテーション科、外科、内科、胸部外科、消化器外科、救急  
 ■開業：昭和55年5月  
 ■院長：横須賀 公彦



**【アピールポイント】**

一般病床 90 床で 2 次救急を積極的に受け入れており、リハビリテーションにも力を入れ頑張っています。

**【モットー】**

地域医療に貢献することです。

**【趣味、休日の過ごし方】**

子供たちと一緒に買い物や映画、本を見たりして過ごすことが多いです。趣味は学生時代にしていたサッカーやフットサルなどのスポーツを今でも楽しんでいます。

**【医師を目指した理由】**

自衛官に憧れていましたが、家業を継ぐべく医師の道を目指しました。脳神経外科との出会いが自分を成長させてくれたと思っています。

**【院長先生から一言】**

脳神経外科といった専門性を生かしつつ、医療のトータルマネジメントの役割を發揮して全身を診ていき、地域医療のために貢献していきたいと思っています。



## 患者・家族総合支援部だより

## 入退院支援センターだより

## 第62回緩和ケア症例検討会を開催しました

9月20日に第62回緩和ケア症例検討会を開催しました。

今回は、訪問看護ステーションほっこの馬場所長より症例を提供いただき、独居高齢者への在宅支援の課題についてグループワークを行いました。続いて、前回からの引き続きでリンパドレナージについて、当館形成外科原田部長と緩和ケア外来高嶺看

護師より講義をいただきました。今後迎える多死社会の中で、特に、独居高齢者を取り巻く環境の問題や、夜間、緊急時の社会資源の活用方法について情報共有を図る機会となりました。次回は10月23日に唐津赤十字病院の臨床心理士 古舘麻美子 先生を迎えて「スピリチュアルケア」をテーマに開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

入退院支援センター  
主事  
原田 健作



## がん相談支援センターだより

令和元年度がん患者及び脳卒中患者の仕事と治療の両立支援モデル事業  
対象疾患「がん」に採択されました

がん患者が治療と仕事を両立するなかで、その継続や復職が困難になる場合も少なくありません。そこで、患者さん自身や就労支援に携わる者が、患者のおかれた事情を総合的に把握するツールとして、患者の治療、生活、勤務情報などをまとめた「治療と仕事両立プラン」を策定し、活用することが推しすすめられています。なかでも、「仕事とがん治療の両立お役立ちノート」を活用することで、両立支援を円滑にするためのモデル事業が実施されています。このことを受け、当館もモデル事業にエントリーした結果、採択されました。

当館は、このことを契機に現在の取組を更に充実させることができるよう、がん患者さんや就労支援に携わる方々が一堂に会して考えるシンポジウムを開催するなど、当事者と医師、関係者の連携を重視した取組を展開していきます。

相談支援センター  
係長  
大石 美穂



## 地域医療連携センターだより

## 令和元年度 地域医療連携懇談会を開催しました

9月27日(金)にホテルニューオータニ佐賀において、標記懇談会を開催しました。

懇談会には、86の医療機関から多職種の方々191名に参加して頂きました。

第一部では、「映像で見る最先端の治療と診断」と題して、当館の循環器内科、心臓血管外科、脳血管内科、脳神経外科、呼吸器内科、呼吸器外科の各部長(医師)

及び放射線科医長の8名より講演がありました。第二部では、日ごろ電話や文書のみ対応となっている施設の方々と、飲食をしながらの顔の見える関係作りをすることができ、たいへん充実した懇談会となりました。

たくさんのご参加ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

地域医療連携センター  
係長  
泉 かおり



知っていますか

## お仕事の話

### その7 『理学療法士』 動作の専門家として 生活の自立を支援します

理学療法士は、けがや病気などで身体に障害のある人に対して運動機能の改善を図り、座る、立つ、歩くなどの基本動作を再獲得してもらい、自立した生活が送れるよう支援するリハビリテーションの専門職です。突然の病気やけがにより入院された方に対し、過度の安静臥床による合併症予防や運動機能回復のために早期にリハビリを開始します。「いつ」「どのような場面で」「どのように」な

リハビリテーションセンター  
理学療法士・副リハビリ技士長  
市丸 勝昭



ど、患者さんが生活の中で必要としている動作を考え、獲得した機能を生活につなげるため、他職種と共に取り組んでいます。



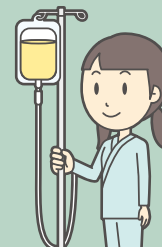
## 薬剤部だより

### 免疫チェックポイント阻害剤について

「免疫チェックポイント阻害剤」はがん細胞を直接攻撃する従来の抗がん剤と異なり、がん細胞を攻撃する免疫細胞を活性化させて、がん細胞への攻撃力を高める作用を有しています。一方、副作用として活性化された免疫細胞が全身の各臓器を攻撃することによる自己免疫反応が現れることがあります。皮膚炎、甲状腺炎、肝炎、大腸炎のほか、これまでに把握されていない副作用が出現する可能性もあります。

好生館では腫瘍内科の患者さんを対象に「薬剤師外来」を行っており、患者さんが安全に「免疫チェックポイント阻害剤」による治療を受けられるようサポートしております。副作用の早期発見にも努めておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

薬剤部  
がん薬物療法認定薬剤師  
末松 耕輔



## 事務部だより — 計画推進室 —

### 駐車場整備等に取り組んでいます

計画推進室では、①慢性的な駐車場不足の解消に向けた「新駐車場整備」、②執務室の狭隘化や会議室不足の解消及び災害時の対応強化を図る増築の検討、③臨床現場をもつ強みを活かし、より一層の質の高い看護教育を目指した「県立総合看護学院の好生館附属化」の事業に取り組んでいます。

現在、「新駐車場整備」の工事は順調に進んでおり、この駐車場の完成により患者さんをはじ

計画推進室  
室長  
本田 正幸



め、職員にも一層利用しやすい環境を提供できると考えています。



<8月末>

新任  
医師の  
紹介

医長



呼吸器外科  
医長  
武田 雄二



消化器外科  
医長  
久保 洋

医師



麻酔科  
医師  
宮崎 春菜



緩和ケア科  
医師  
原賀 勇壮

医員



心臓血管外科  
医員  
おおば たいじ  
大庭 大治



小児科  
医員  
樋口 直弥



麻酔科  
医員  
ならいき さゆり  
奈良崎 小百合



脳神経外科  
医員  
おとき ゆうた  
乙木 祐介



麻酔科  
医員  
なかしま ゆりこ  
中島 頼子



救急科  
医員  
もり こうご  
毛利 耕輔



循環器内科  
医員  
やち りょうすけ  
矢成 亮介

ライフサイエンス研究所だより

医療統計ゼミナールを開催しています

好生館ライフサイエンス研究所では、臨床研究支援を目的として、医療統計ゼミナール(全10回：基礎編6回、実践編4回)を実施しています。

ゼミは6月から毎月1回開催し、基礎編では統計学の基礎からオッズ比などの医学研究で頻繁に使われる統計手法について解説します。また、実践編では統計ソフトを用いて、様々な統計解析の演習をして頂きます。来年度も4月下旬にご案内する予定です。統計解析にご興味のある方は、是非ご受講ください。

【問い合わせ先】電話：0952-28-1117

ライフサイエンス研究所  
研究員  
貞嶋 栄司



令和2年度 看護学生を募集します

募集人員  
看護学科(3年課程)40名  
助産学科(1年課程)12名

統合準備室  
室長  
吉原 久美子



好生館は、令和2年(2020年)4月より現在の佐賀県立総合看護学院を「佐賀県医療センター好生館看護学院」と改称し、看護職養成学校を設置します。

好生館の設立理念である、人の命を大切にする医療を広く県民に提供する、また常に学問への探求心をもち自ら成長することを教育の基盤とし、佐賀の看護教育を担ってまいります。

校舎は現在(佐賀市兵庫)のままですが、学習環境を整え、魅力あるカリキュラムでああなたの想いを未来へと繋げていくことができる新看護学院で学びませんか。

問い合わせ先：佐賀県立総合看護学院 佐賀市兵庫南三丁目7番7号  
電話：0952-25-9220



# 外来医師一覽表

(2019年10月1日現在)

※都合により不在または変更になる場合がありますので、該当科にご確認ください。電話：0952-24-2171（おかけ間違いのないようお気をつけ下さい）  
 診療時間は原則として、月～金曜日の9時～13時です。（受付時間は8時30分～11時）土・日曜、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は休診です。  
 なお、当館では、原則として予約がなく前回の受診から6ヵ月以上過ぎていた場合は、初診扱いとなります。

区		分	月	火	水	木	金
内科	総合内科	新患	原野 由美	竹下 千紘	松石 英城	原野 由美	竹下 千紘
		再来	松石 英城	松石 英城/原野 由美	原野 由美/竹下 千紘	松石 英城/竹下 千紘	松石 英城/原野 由美
	呼吸器内科	新患	担当医	担当医	休診	担当医	担当医
		再来	久保田 未央	加藤 剛	岩永 健太郎/小宮 奈津子	加藤 剛	岩永 健太郎/久保田 未央
	肝胆脾内科	新患	中下 俊哉/村山 賢一郎	古賀 風太	大座 紀子/中下 俊哉	大座 紀子/村山 賢一郎	古賀 風太/野下 祥太郎
		再来	島村 拓弥	高良 吉迪	松永 拓也	松永 拓也	高良 吉迪
	消化器内科	新患	富永 直之	緒方 伸一	富永 直之	高良 吉迪	島村 拓弥
		ヒヨリ外来(完全予約制)	—	—	—	富永 直之(午前)	—
	血液内科	新患	飯野 忠史	岡本 翔	横尾 眞子	近藤 誠司	飯野 忠史(第2・4)/原本 萌(第1・5) 横尾 眞子(第3)
		再来	近藤 誠司/岡本 翔 /移種後ヒヨリ外来(午後)	権藤 久司/横尾 眞子	近藤 誠司/飯野 忠史	横尾 眞子/移種後ヒヨリ外来(午後)	権藤 久司
	腎臓内科	新患	松本 圭一郎	中村 恵	—	松本 圭一郎	中村 恵
		再来	吉村 達	吉村 達/江頭 絵里奈	江頭 絵里奈	吉村 達/江頭 絵里奈	—
	糖尿病代謝内科	新患	嬉野 紀夫	—	嬉野 紀夫	嬉野 紀夫	嬉野 紀夫
		再来	嬉野 紀夫/原田 陽平	嬉野 紀夫	嬉野 紀夫	嬉野 紀夫	嬉野 紀夫
	腫瘍内科	新患	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美
		再来	—	—	—	—	—
	感染症(予約・紹介)	新患	—	—	—	—	—
		再来	—	—	—	—	—
	膠原病・リウマチ内科	新患	—	—	—	—	—
		再来	—	—	—	—	—
消化管内視鏡(責任者)	新患	緒方 伸一	中下 俊哉	緒方 伸一	富永 直之	緒方 伸一	
	再来	加藤 剛	—	小宮 奈津子	久保田 未央	—	
尿管支鏡	新患	加藤 剛	—	小宮 奈津子	久保田 未央	—	
	再来	加藤 剛	—	小宮 奈津子	久保田 未央	—	
腹部エコー	新患	大座 紀子 古賀 風太	*大座 紀子 *村山 賢一郎 (*隔週で交代)	古賀 風太 村山 賢一郎	中下 俊哉	中下 俊哉 大座 紀子	
	再来	大座 紀子 古賀 風太	*大座 紀子 *村山 賢一郎 (*隔週で交代)	古賀 風太 村山 賢一郎	中下 俊哉	中下 俊哉 大座 紀子	
透析	新患	中村 恵	松本 圭一郎	中村 恵/松本 圭一郎	中村 恵	松本 圭一郎	
	再来	中村 恵	松本 圭一郎	中村 恵/松本 圭一郎	中村 恵	松本 圭一郎	
小児科	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
	午後	アレルギー外来	内分泌外来	循環器外来/内分泌外来	—	血液外来	
循環器内科	午前	アレルギー外来 乳児健診 予防接種	神経外来/内分泌外来 予防接種/循環器外来	循環器外来/内分泌外来 予防接種 代謝・内分泌外来(第2・4)	1ヶ月健診 腎臓外来(第1・3)	アレルギー外来 心身症外来(第3) 血液外来(第1・3)	
	午後	—	—	—	—	—	
不整脈外来(完全予約制、新患は水曜午前のみ)	午前	江島 健一 堤 孝樹	吉田 敬規 中村 郁子	江島 健一 堤 孝樹	中村 郁子 吉田 敬規	三上 剛 酒見 拓矢	
	午後	—	—	(新患)担当医	—	—	
ペースメーカー外来(午前・予約制)	午前	—	(web予約)担当医	(web予約)担当医	(web予約)担当医	—	
	午後	—	—	—	—	—	
心臓弁膜症外来(午後)	午前	—	担当医	担当医	担当医	—	
	午後	—	—	—	—	—	
精神科	午前	—	—	—	—	—	
	午後	—	—	—	—	—	
放射線科	放射線診断・IVR	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 森田 孝一郎他	
	放射線治療	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	
脳神経内科	午前	新患/再来	高島 洋	高島 洋	上床 希久	高島 洋	
	午後	もの忘れ外来	—	—	高島 洋	—	
脳血管内科	午前	バーキンソン病外来	—	—	—	—	
	午後	—	—	—	高島 洋	—	
緩和ケア科	午前(再診)	完全予約制	—	—	—	—	
	午後(新患)	—	—	—	—	—	
禁煙外来	午前	完全予約制	—	久保田未央/小宮奈津子(14:30~16:30)	江島 健一	寺崎 泰宏(14:30~16:30)	
	午後	—	—	—	—	—	
消化器外科	新患	田中 聡也	久保 洋	奥山 桂一郎(第1・3・5)/佐藤 博文(第2・4)	池田 貯	平木 将紹	
	再来	佐藤 博文	平木 将紹	—	池田 貯	田中 聡也/佐藤 清治	
肝胆脾外科	新患	三好 篤	北原 賢二	三好 篤	中村 覚	北原 賢二	
	再来	—	—	—	—	—	
乳腺外科	新患	—	手術	白羽根 健吾/服部 正見	手術	白羽根 健吾/服部 正見	
	再来	—	—	—	—	—	
呼吸器外科	新患	手術	寺崎 泰宏	手術	宮本 詩子	手術	
	再来	—	—	—	—	—	
小児外科	新患	村守 克己	—	—	寺崎 泰宏/宮本 詩子/武田 雄二	—	
	再来	瀧田 洋	手術	宮崎 航	瀧田 洋	手術	
眼科	午前	手術	佐々 由季生	手術	佐々 由季生	佐々 由季生	
	午後	手術	清水 瑞己/高木 宣典	手術	清水 瑞己/高木 宣典	清水 瑞己/高木 宣典	
産婦人科	午前	婦人科	金井 督之/八並 直子	安永 牧生/中山 幸彦	安永 牧生/中川 拓也	安永 牧生/中川 拓也	
	午後	産科	室 雅巳/中山 幸彦	室 雅巳/中川 拓也	室 雅巳/金井 督之	室 雅巳/金井 督之	
手術日(急患のみ担当者)	午前	手術日(急患のみ担当者)	手術日(急患のみ担当者)	手術日(急患のみ担当者)	手術日(急患のみ担当者)	手術日(急患のみ担当者)	
	午後	手術日(急患のみ担当者)	手術日(急患のみ担当者)	手術日(急患のみ担当者)	手術日(急患のみ担当者)	手術日(急患のみ担当者)	
耳鼻いんこう科	午前	手術	宮崎 純二/川崎 佳奈子 石田 知也	手術	宮崎 純二/川崎 佳奈子 石田 知也	宮崎 純二/川崎 佳奈子 石田 知也	
	午後	—	—	—	—	—	
泌尿器科	午前	手術	回診・検査	回診・検査	回診・検査	回診・検査	
	午後	—	—	—	—	—	
泌尿器科	新患	徳田 倫章/諸隈 太 早川 祐輔/中村 友哉	徳田 倫章/諸隈 太 早川 祐輔/近松 悠太郎	—	徳田 倫章/諸隈 太 早川 祐輔/中村 友哉	—	
	再来	腎移植	腎移植	—	腎移植	—	
歯科口腔外科	午前・午後	完全予約制	野口 信宏 諸隈 文秀	野口 信宏 諸隈 文秀	野口 信宏 諸隈 文秀	野口 信宏 諸隈 文秀	
	午後	—	—	—	—	—	
形成外科	午前	原田 慶美	手術	—	手術	原田 慶美	
	午後	外来手術	—	—	—	—	
皮膚科	午前	—	—	—	—	—	
	午後	—	—	—	—	—	
整形外科	一般整形	塚本 伸章/岡 和一朗 松下 優/北出 一季	手術	前 隆男/小宮 紀宏 松下 優	手術	塚本 伸章/小宮 紀宏 岡 和一朗	
	脊椎	林田 光正	—	林田 光正/馬場 寛	—	馬場 寛	
脳神経外科	午前	松本 健一	井戸 啓介	溝上 泰一郎	手術	松本 健一	
	午後	—	—	—	—	—	
心臓血管外科	午前	手術	内藤 光三 里 学	手術	川崎 裕 満 学	手術	
	午後	—	—	—	—	—	
人間ドック	一般	権藤 久司	井之口 香映子	平原 健司	権藤 久司	井之口 香映子	
	脳ドック	高島 洋	松本 健一	杉森 宏	高島 洋	高島 洋	
看護専門外来	心臓ドック	—	—	—	—	—	
	ストーマ・床ずれ・失禁(完全予約制)	江口 忍	江口 忍	江口 忍	江口 忍	江口 忍	